

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成26年1月30日(2014.1.30)

【公開番号】特開2012-124854(P2012-124854A)
 【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)
 【年通号数】公開・登録公報2012-025
 【出願番号】特願2010-276178(P2010-276178)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月9日(2013.12.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体上の同一領域を同一色材により複数回記録走査することにより画像を形成するための色材データを生成する画像処理装置であって、

前記同一領域内の注目画素に対応する画像データを有色色材の色材量に対応する色材データに変換する変換手段と、

前記注目画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた第一の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成し、前記注目画素の周辺画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた、前記第一の記録比率とは異なる第二の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成する生成手段と
 を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

乱数を発生させる乱数発生手段と、

前記記録走査各々における記録比率が異なる複数のマスクパターンを保持する保持手段とをさらに有し、

前記生成手段は、前記乱数に応じて前記複数のマスクパターンから少なくとも 2 つのマスクパターンを選択し、該選択したマスクパターンにより前記色材データを生成することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記複数のマスクパターンは、前記記録走査の回数に応じて記録比率が単調増加するマスクパターンと単調減少するマスクパターンとを含むことを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

乱数を発生させる乱数発生手段と、

前記生成手段は、前記乱数に応じて、前記記録走査各々における記録比率が異なる複数のマスクパターンを生成し、該生成したマスクパターンにより前記有色色材の色材量に対

応する色材データを生成することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記有色色材の色材量に対応する色材データの前記注目画素における前記記録走査各々の記録比率は同一であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 の何れか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記第一の記録比率は前記記録走査各々において同一の記録比率であり、前記第二の記録比率は前記記録走査各々において異なる記録比率であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 の何れか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記色材データを用いて画像を形成する画像形成手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 の何れか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

記録媒体上の同一領域を同一色材により複数回記録走査することにより画像を形成するための色材データを生成する画像処理方法であって、

前記同一領域内の注目画素に対応する画像データを有色色材の色材量に対応する色材データに変換する変換工程と、

前記注目画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた第一の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成し、前記注目画素の周辺画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた、前記第一の記録比率とは異なる第二の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成する生成工程とを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 9】

コンピュータを、請求項 1 乃至請求項 7 の何れか一項に記載された画像処理装置の各手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記課題を解決するために、本発明に係る画像処理装置は、記録媒体上の同一領域を同一色材により複数回記録走査することにより画像を形成するための色材データを生成する画像処理装置であって、前記同一領域内の注目画素に対応する画像データを有色色材の色材量に対応する色材データに変換する変換手段と、前記注目画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた第一の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成し、前記注目画素の周辺画素における前記記録走査各々の記録比率を定めた、前記第一の記録比率とは異なる第二の記録比率により無色色材の色材量に対応する色材データを生成する生成手段とを有する。